

文学カフェ 公開句会「東京マッハ」 番外篇

元大マツハ第二芸術の逆襲

日時

2012年11月24日(土) 14:30~17:00

場所|

京都大学人文科学研究所本館共通1講義室



主 催|京都大学人文科学研究所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 お問合せ|京都大学人文科学研究所 総務掛 Tel. 075-753-6902 http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp e-mail: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

人文研アカデミー2012



文学カフェ 公開句会「東京マッハ」番外篇 アナマン 第二芸術の逆襲

「東京マッハ」、西へ。

2011年夏、渋谷で誕生した前代未聞の句会ライヴが関西に上陸。

現代俳句を批判した「第二芸術論」(1946)の桑原武夫のホームグラウンド・京大人文研で、知的な言葉の遊びとしての句会を体験してみてください。



米光一成(よねみつ かずなり)

★公式サイト http://blog.lv99.com

ゲーム作家、立命館大学映像学部教授。『ぷよぷよ』『BAROQUE』などのゲームの企画・脚本・監督を手がける。楽しく仕事をするヒントや、本に関する執筆活動も旺盛に行う。著書に『自分だけにしか思いつかないアイデアを見つける方法』(日本経済新聞出版社)、共著『日本文学ふいんき語り』(双葉社)など。専任講師を務める宣伝会議「編集ライター講座上級クラス」開講中。「電書カプセル」準備中。 **自選一句**: 「100数えるといって30くらいで飽きる」



長嶋有(ながしま ゆう)

★公式サイト http://www.n-yu.com/

小説家。「サイドカーに犬」で文學界新人賞、「猛スピードで母は」で芥川賞(両作収載の『猛スピードで母は』は文春文庫)、『タ子ちゃんの近道』(講談社文庫)で大江健三郎賞受賞。近作に『佐渡の三人』(講談社)。「ブルボン小林」名義でコラムニストとしても活動する。長嶋作品をさまざまな作家が漫画化した『長嶋有漫画化計画』(光文社)刊行につづき、『フキンシンちゃん』(エデンコミックス)で漫画家デビューも果たした。 **自選一句**:「未使用のストロー軽し夏の暮」



藤野可織(ふじの かおり)

★公式サイト http://d.hatena.ne.jp/myopie/

小説家。「いやしい鳥」で文學界新人賞受賞(『いやしい鳥』所収、文藝春秋)、「いけにえ」で芥川賞候補(『パトロネ』所収、集英社)。「クリエイターズ・ネスト」「ふるさと怪談トークライブ」などのイヴェントにも出演。

自選一句:「みんな死んで褒めてもらえない檸檬」



堀本裕樹(ほりもと ゆうき)

★公式サイト http://horimotohaiku.blog110.fc2.com/

俳人。俳句結社「河」元編集長。河賞、角川春樹賞、第2回北斗賞などを受賞。月1回「いるか句会」「たんぽぽ句会」を開催。2011-12年、「すばる」に又吉直樹(ピース)と「ササる俳句 笑う俳句」を連載中。句集『熊野曼陀羅』(文學の森)。著書に『十七音の海 俳句という詩にめぐり逢う』(カンゼン)

自選一句:「火焔土器よりつぎつぎと揚羽かな」



千野帽子 (ちの ぼうし)

★公式サイト http://d.hatena.ne.jp/chinobox/(更新休止中)

百万遍バス停

日曜文筆家。女性誌・文芸誌・新聞などにエッセイ、書評を寄稿。著書に『読まず嫌い。』(角川書店)『文藝ガーリッシュ素敵な本に選ばれたくて。』『世界小娘文學全集 文藝ガーリッシュ舶来篇』(河出書房新社)『文學少女の友』(青土社)『俳句いきなり入門』(NHK 出版新書)。 **自選一句**:「赤い手袋拾ったよ中身ごと」

京大農学部前バス停